

さいたま市の平成24年度予算

特集
2

予算
総額

7,456億7,148万円

前年度比-1.2%

平成24年度は「しあわせ倍増プラン2009」の最終年度であり、その達成を目指します。また、東日本大震災を契機とした防災対策などに積極的に取り組み、重点分野へメリハリのある予算配分をすることで、市民生活の安全・安心基盤をより強化し、「更なるしあわせを実感できるまち」を実現していきます。

重点3分野

防災、環境・エネルギー対策

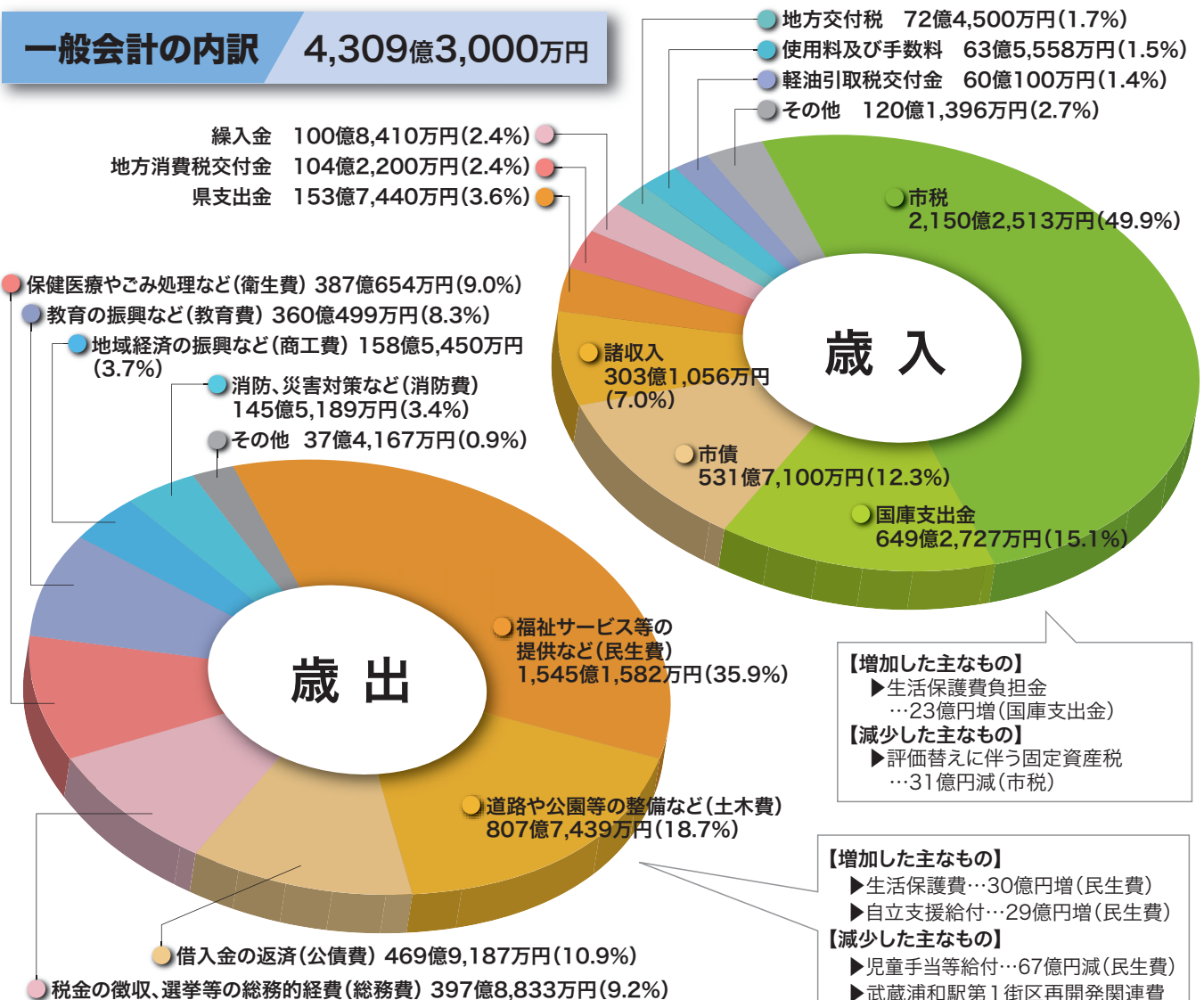
高齢者支援

子育て支援

予算の内訳

■一般会計	4,309億3,000万円	<前年度比-2.3%>
福祉や教育、公園や道路の整備など、行政運営にかかる基本的な経費		
■特別会計	2,077億8,500万円	<前年度比+3.5%>
国民健康保険や介護保険など、特定の収入をもって運営される事業の経費		
主なもの ●国民健康保険事業 1,122億3,500万円		
●介護保険事業 634億4,500万円		
●後期高齢者医療事業 179億2,600万円		
■水道事業会計	440億 558万円	<前年度比-1.0%>
■病院事業会計	147億4,068万円	<前年度比+2.8%>
■下水道事業会計	482億1,022万円	<前年度比-11.7%>

一般会計の内訳 4,309億3,000万円



【増加した主なもの】
▶生活保護費負担金
…23億円増(国庫支出金)
【減少した主なもの】
▶評価替えに伴う固定資産税
…31億円減(市税)

【増加した主なもの】
▶生活保護費…30億円増(民生費)
▶自立支援給付…29億円増(民生費)
【減少した主なもの】
▶児童手当等給付…67億円減(民生費)
▶武蔵浦和駅第1街区再開発関連費
…46億円減(総務費、土木費)

※金額は1万円未満、構成比は小数点1桁未満を四捨五入しています。なお、構成比は端数を調整しています。

平成24年度の主な事業

防災、環境・エネルギー対策

●(仮称)危機管理センターの構築

総合防災情報システムを兼ね備えた危機管理センターを構築

●防災教育の推進

全ての市立中・高等学校にAEDの訓練用器具を配備し、応急手当の実習を行う

●環境未来都市の推進

電気自動車の普及を推進、「次世代自動車・スマートエネルギー特区」推進に向けた取り組みを実施



高齢者支援

●(仮称)シルバーポイント事業

高齢者のボランティア活動などに対してポイントを付与し、奨励金を交付

●(仮称)介護予防高齢者住環境の改善支援

転倒などの危険性が高い高齢者に、住宅改修費用を助成

●老人福祉施設の整備費補助

特別養護老人ホームなどの定員を増やす整備費を助成



子育て支援

●待機児童ゼロプロジェクト

認可保育所や放課後児童クラブの定員を増やすための施設を整備

●土曜・放課後チャレンジスクール

全ての市立小・中・高等学校で実施(放課後チャレンジスクールは小学校のみ)

●公立保育所の給食提供

3歳以上の児童の主食を提供する設備を整備



市民生活を重視したその他の施策

●ひきこもり対策の推進

ひきこもりに特化した相談窓口「(仮称)さいたま市ひきこもり支援センター」を開設

●大宮駅東口のまちづくり

大門町2丁目中地区市街地再開発準備組合への活動支援、公共施設再編による都市拠点整備の検討、氷川緑道西通線の整備

●(仮称)さいたまマルシェ

土産品を始め、B級グルメ、スイーツなど、本市の特色ある食のフェアを開催



※平成24年度予算に関する資料は、市ホームページ、各区情報公開コーナー、各図書館でご覧になれます。

詳しくは、財政課(☎829・1153、FAX 829・1997)へ。